



世界を見据え、多様化・進化するニーズに応え 『人』の視点から創造を続ける製造装置メーカー

最先端半導体の製造で使用される貼合・剥離装置をはじめ、クリーン搬送ロボット、ウェハ洗浄装置などを手掛ける製造装置メーカーです。

経営理念「あくなき挑戦によって、豊かな未来社会の創造に貢献する」に基づき、開発型企業として、常に「人」に役立つ最先端を追求・挑戦しています。



プロセス4事業部技術2課 今田 大和さん:2023年入社(新卒) 岡山理科大学(機械システム工学専攻)

■入社のきっかけ

日常生活で必要不可欠な半導体の存在自体は知っていましたが、どのように作られ、どのように使われているのか気になっており、半導体業界に関心がありました。

タツモにはWEB座談会に参加した際に聞いた大学OBの先輩社員の話が決め手となり入社しました。仕事を通じて海外に行けることはとても魅力に感じました。



■入社後のギャップについて

大学では機械専攻ではありますが、携わっている洗浄装置を使う現場では、様々な薬品を使うため、化学の知識も必要なのがあることです。業界のスピード感も想像以上でした。



■現在の仕事について

洗浄装置の設計・開発をしています。

入社して間もない頃は不安でしたが、周りのサポートもあり、頑張れています。仕事では、荷重計算など、学生時代に学んだ知識が活かしています。

自分が設計したものが実際に組みあがっていく一連の流れを見た時には何とも言えない達成感があります。

設計業務というと男性が多いイメージがありますが、女性も活躍している職場です。



世界トップシェアを誇るタツモの
パワー半導体の貼合、剥離装置

会社のよいところ

会社の雰囲気が良く、サポート体制が充実しているところです。事前知識が無くても、周囲のサポートがあるので、安心して仕事を始められます。もちろん学生時代に基礎的な知識を学んでおくことはプラスになりますが、入社後にしっかり学べる環境が整っているため、不安に感じる必要はありません。

後輩へのメッセージ

半導体業界と聞くと多くの人が理系の人が向いていそうだというイメージがあるかと思いますが、文系の人で活躍している人も少なくありません。

周囲の方々がサポートしてくれながら挑戦できる環境が整っているため、興味のある方はぜひ一緒に働きましょう！

【採用担当者より】機械や電気・電子だけでなく、化学・材料分野の知識も活かすことができ、幅広い方々に活躍のチャンスがあります！

タツモは海外に計9社のグループ会社があります。日本国内だけでなく海外にも目を向けて仕事がしたい方、企業理念に共感し、知的好奇心を持ちながら成長業界で挑戦をしたい方をお待ちしています。



企業情報

所在地:岡山県岡山市北区芳賀5311
設立年月日:1972年2月
代表者:代表取締役社長 佐藤 泰之
資本金:35億6,859万円 東証プライム上場
従業員数:394名(2024年6月30日時点)